

# 第 2449 回例会 逗子ロータリークラブ WEEKLY REPORT

## 2012-2013 No.9 2012 年 9 月 6 日



会 長◆岩瀬浩人  
 会長1外◆石田 隆  
 副会長◆山口 哲  
 松井一郎  
 幹 事◆山本三津子  
 S A ◆矢部光治  
 会 計◆市川 浩  
 直前会長◆三宅 謙  
 会報委員長◇臼井 浩

例会日：第 1・2・4 木曜日 12:30  
 第 3 木曜日 18:30  
 第 5 木曜日 18:00  
 例会場：「カンティーナ」  
 逗子市新宿 1-3-35  
 TEL：046-870-6440  
 事務所：逗子市逗子 1-9-26  
 萬屋ビル 2F  
 TEL&FAX：046-873-0226

本日の進行(例会12:30)

渡邊 貞雄 会員  
 「中国輸出産業の現状」  
 一次回のお知らせ—  
 9月13日(12:30)  
 山科 誠 会員  
 「平成維新と明治維新」

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: http://www.zushi-rc.com/

### 《第 2448 回 例会記録 2012 年 8 月 30 日》

出席報告	会員数 51 名(出席免除 6 名)	出席数 30 名	出席率 61.22%	前回修正出席率 75.00%
メイクアップ	：石田会員(地区大会新世代交流会打合せ)			
ゲスト	山田雅孝 地区財団補助金委員長 臼井馨子さん(青少年交換学生)			

#### 会長の時間 岩瀬浩人会長

・・・近頃勉強している仏教について・・・

「独陽生せず」陽のものだけで物は生じない。陰のものだけでも生じない。天だけでも生じない。陰と陽と天の三つが合わさってはじめて物が生じるのだと言います。陰と陽とは、易の方で宇宙の根元の気だとされています。天は人間界の上にあるもの、万物を支配しはいるもの、ことを言います。釈迦がはじめに説かれた教えの中に、どうしても見逃すことのできないものがあります。それは「縁起」です。「縁起をかつぐ」とか「縁起がいい」とか、日常会話の中に完全に溶けこんでいるこの「縁起」とは、いったい何なのでしょう。経典の中にはこう書いてあります。「これがあることに縁ってかれがあり、これが生ずることに縁ってかれが生ずる。これが無いことに縁ってかれがなく、これが滅することに縁ってかれが滅する」。「これ」とか「かれ」とか書いてありますが、「わたし」と「あなた」でも同じことです。たとえば、私があなたに語り、それをあなたが聞く。そして切っても切れない関係になる。この関係をはっきり見極めなければなら

いと。縁起というのは、この世にあるものはすべて関係し合って存在していると言います。無関係に存在しているものは何一つないと。全部関係し合いながら存在しています。この互いに関係し合っている存在関係を乱すと、ガタピシすることになります。ガタピシとは「我他彼此」と書きます。我と他、彼と他、彼と此との間柄がうまくいかないことを言います。お寺と仏縁を大切に生きなければいけないと思う今日、此の頃です。

#### 報 告

山本幹事 鎌倉中央 RC より第 2 グループ 各クラブに要請あり：青少年交換賛助金 1 人/2,000 円。

#### 臼井馨子さん 帰国挨拶

(青少年交換学生・横須賀学院高)  
 留学先はカリフォルニアの農業の盛んな町で、住民の 80% がメキシコ人。スペイン語も少し話せるようになった。英語の勉強も続けていきたい。現在大学受験勉強中。



#### 東北四大祭り周遊 4 日間

村松 邦彦

♣ 8月4日～7日、青森「ねぶた」、秋田「竿燈」、山形「花笠」、仙台「七夕」の各祭りを見学、満喫した。庄巻はやはり「竿燈」。「平手」「額」「肩」「腰」で披露する磨き鍛えられた技は真に美しい芸術。囃子(はやし)も各町内会で微妙に違うとか。小学3年以下が「幼若」小学4年から中学生迄が「小若」大人を「大若」と呼ぶ。団体戦、個人戦の「竿燈妙技会」もあると聞く。戦うために1年精進し勝負に挑む。対抗は各町内・町の歴史を背負った真剣勝負、それでこそ素晴らしい。幼い子らも挑戦、時には大人に助けられるが見事な芸、枚敷席から充分堪能する。♣ 4つの祭りの歴史は諸々、だが基本は商人・職人文化の開花、民衆の創意工夫と情熱の結晶。小さな祭りから今日に発展した伝統文化は東北のなせる業。特に今年は東北支援で各会場超満員。あらためて日本文化の深さを知る旅だった。

山田雅孝 地区ロータリー財団副委員長・財団補助金委員長(平塚西 RC)



## 私たちロータリアンの目的は？

寄付だけで満足していませんか。

「奉仕の実践」で社会貢献の実感を！

「未来の夢計画」とはロータリー財団のあるべき姿への長期計画。単なる援助から持続性重視へ、小さな事業を数多くから費用対効果の高い大きな事業へ。※財団の新しい標語「世界でよいことをしよう」

夢計画へのプロセス：財団活動の検証→未来の夢の骨子優先する課題→イノベーション・現行破棄が新しい良きものへの近道、という結論。

## 未来の夢計画の目的

- ① 補助金活動全般の焦点を絞る
- ② これまで以上に決定権を地元委ねる
- ③ 財団資金とロータリーの資源を最大限に生かすため組織レベルで他団体と協力する
- ④ 補助金手続きを迅速に処理するために、R財団を簡素化する
- ⑤ 地元と海外におけるロータリーの認知度と公共イメージを高める。

## 現行プログラムの廃止と新たな活動

新地区補助金とグローバル補助金の二元化

新地区補助金の特徴	補助金プロジェクトの条件	グローバル補助金の特徴
地区がまとめて申請し、地区に一括して送金される ・補助金は地区が、R財団の指針に沿って管理する ・地元と地区活動資金(DDF)の出資のみ(WFからはない) ・申請額は、DDFの50%を上限とし、プロジェクト毎の上下限はない 管理運営費は補助金額の3%まで可。	●財団の使命を守るもの ●ロータリアンが汗を流す活動 ●地区が承認した渡航費用と奉仕プロジェクトは支出可 □補助金の対象が拡大される ①トイレと上下水道 ②貯蔵設備 ③ダム ④橋 ⑤側道 (access road) ⑥フェンスやセキュリティシステム ⑦水/灌漑システム ⑧温室 ⑨既存 建物の改築・修理、電気・暖房・水道設備、病院学校の増築、浴室エレベーターの改築など。	・資格を持つ実施国と援助国のクラブや地区が提唱し、申請する ・プロジェクト資金は、DDF、国際財団活動資金(WF)、現金寄付、恒久基金の収益。冠名寄付 ・事業規模は3万米ドル以上(WFから50%)、援助国DDFは30%超 ・DDF、現金、使途推奨冠名基金に組み合わせてWFから支給 ・補助金は公正で説明責任を果たす管理をし、モニタリングによる評価並びに経過報告・完了報告の期限厳守と広報を重視。 パッケージ・グラント(グローバル補助金から独立)プログラムも資金も全て財団が用意

## 実施に当たって

良いことの押し売りではなく、真に求められることへの支援へ。協力団体とのパートナーシップで自立、持続可能な事業に補助金を使う



○各地区の活動事例 逗子 RC も積極的にアイデアを。

○今後の新地区補助金申請のフロー 単なる寄付でなく継続可能な事業優先

未来の夢計画の試験段階は、新しい補助金モデルをさらに練り上げ、ロータリアンのニーズに合ったものに仕上げていく。この使命を果たすため財団がリソースを最大限に利用する。各クラブの積極的な参加が、未来のビジョンを明確にします。

(担当：村松邦彦)

## ■ニコニコBOX

本日合計¥ 48,000

累計¥ 451,000

山田雅孝地区財団補助金委員長…本日は財団の卓話でお招き頂きました。  
 岩瀬君…地区補助金委員長山田雅孝様、本日はよろしくお願ひします。臼井さん、お帰りなさい。  
 矢部(房)君…山田雅孝委員長、ようこそ。  
 臼井君…山田委員長、卓話ありがとうございます。  
 船津君、山口君、藤吉君、石田君、山田様、卓話よろしくお願ひします。  
 三宅君…フォーラム、よろしくお願ひします。  
 矢部(光)君…ロータリアンの究極の目標とは「人生の目的は他者の喜ぶことを行い、社会に貢献すること」「幸せはお金ではなく心の幸せと心の満足度を言う」  
 毛利君…家内が上野・都美術館に連続4年入選、佳作賞を受賞し、会友に推挙されました。良くやったあの年で！！  
 岡本君…8月9日分も合わせてニコニコ。

松井君…金メダル取った方々は私生活に気をつけよう。  
 徳永君…子供の夏休みが終わり、静かになります。  
 山本(由)君、奈良さん…まだまだ暑い！！とにかく暑い。  
 岩堀君…暑いですネー！ロータリークラブみたい。  
 村田君…今年の夏は何回暑い！と言ったやら。  
 篤 君…残暑厳しいですね。  
 鈴木(久)君…暑い日が続き毎日水かけが仕事です。  
 桐ヶ谷君…暑い8月も終わりですね。  
 草柳君…北は高温、南は低い、国の動きガタガタ、正道にしてほしい。  
 村松君…夏終わり、尚残暑厳しく秋を迎える。  
 安藤君…残暑厳しい折夏の終りは特に体を労わって！  
 桐田君…コメントを考え中。  
 川上君…猛暑の中、オペラはいかが。  
 山本(三)…残暑厳しく、痩せもせず。